

讃岐香川の様々な文化発展を応援します。

2012

# 文化通

春

3月1日発行(季刊)



## 一日喫茶室ギャラリー

毎月第3火曜日にご案内の「月に一度の喫茶室」。昨日までの寒さが嘘のように春めいた2月のその日。茶室晴松亭で開催中の今瀧幸子さんの初めての個展と重なって、たくさんのお客様をお迎えしました。

春の「あ・うんの数奇大茶会」のお知らせ  
大西清右衛門美術館茶会  
3月から5月までの茶華道・イベント情報  
財団のお知らせ

# 緊急告知！ 4月29日開催

## 「春の「あ・うん」でお茶しにいきましょう

昨年まで、秋に開催ということで7年間続けて参りました大茶会。毎回、新たな開催場所を開拓しながらの「流派」を超えたお茶人同士の交流は、少しずつ定着して、県外からのお客様も増えてきました。お茶のいろいろな楽しみ方を知ることが出来たり、茶会を通して地域の魅力を再発見する旅となつたりと効果は様々ですが、規模が大きくなつて何かと行き届かない面もあり立ってきたようにも思います。そこで、原点回帰。今回はもう少し限られた場所で、ゆったりとお楽しみ頂けるように考えてみました。舞台は女木島と男木島です。

### 春爛漫の大茶会

開催は連休の始めの日曜日。四月二十九日に実施致します。高松からフェリーに乗つて島に渡ると、そこはのどかな別世界。心なしかゆつくりと流れる島の時間を堪能して頂きます。これまで何度も大茶会を開催した女木島と、瀬戸内国際芸術祭（瀬戸芸）をきっかけに大人気の男木島の、それぞれを大きな茶庭に見て、晩春のお茶会をお楽しみ頂きます。

また、今回は特にストレスなくお茶席を回つて頂けるように、点心席の予約を事前にお願いすることに致しました。島へのアクセス

高松港に浮かぶ、かわいい赤いフェリー「めおん」を外露地に見立てて島に渡つて頂きます。向かいの女木島は二〇分。その向こうの男木島

には四〇分で運んでくれます。当日の船は雌雄島海運さんの協力で普段の定期運行の船と大茶会用のチャーターフェリーを使つて、特別ダイヤを組んで頂きました。この二隻を自由に利用して頂けますので、女木と男木の行き来もかなり便利になります。船を利用される時は大茶会の参加券を船員さんにご提示頂いて、適宜乗船券をお渡しください。

### 女木島の茶席について

まず、港で迎えてくれるのが鬼の灯台。桃太郎伝説の鬼の洞窟がある鬼が島です。「オーテ」と呼ばれる石垣に囲まれた沿岸の家は、冬に吹き付ける強い潮風から家を守つきました。船が着くのは女木の玄関口おにの館。島の案内所はこの中にあります。女木島の茶席は、点心席も含めて全部で二〇席。ほとんどは港から歩いて十分以内の場所に点在している

ので、のんびりお散歩の感覚で会場を探して下さい。急勾配の坂はほとんどありません。

最初のお茶席は、おにの館から右に出ですぐにある石垣の陰に建つM E G I H O U S E。瀬戸芸の会場のひとつで、管理している愛知県立芸術大学の学生さんとのコラボで開催のお茶席が楽しみです。

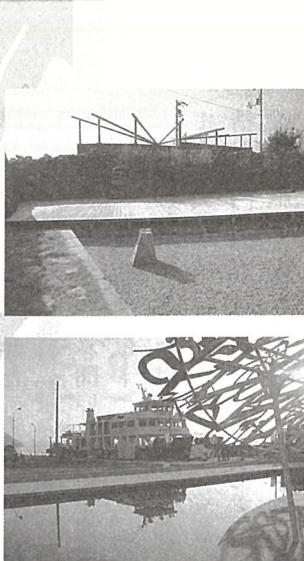
海を右手に歩いて、海水浴場の手前の松林に、女木八幡神社の席があります。八幡様鳥居の手前を左に曲がると、黒い建物が中国茶席となる不在の存在。瀬戸芸の会場です。

その先の女木コミュニティセンターでは、女木の皆さん的心づくしの点心席が一階の和室で。二階は煎茶席。センターハーの左側の先には畠の中建つ感じで、点心席の鬼匂が見えます。鬼匂の前をさらに行くと、小さな広場に建つているのがおみどう。薄茶席です。

小学校の先に見える郵便局の右脇を奥に入ると網本邸。郵便局長さんの家のお座敷で薄茶席です。郵便局から海水浴場の方に出ると海の家が並びます。お香席とハーブティー席の民宿龍宮。点心席とお茶席のあるビーチアパートへと続きます。ビーチアパートの手前で道路に戻つて右に行くと、大きな三角屋根の家。徳



女木島



男木島



永邸のお茶席が二席あります。穏やかな海の景色を楽しみながらゆつくりお遊びください。

## 男木島の茶席について

男木島は初めて。という方は意外に多いと思いますが、港に近づくと男木特有の山に沿つた石垣の集落が見えてきます。平面的な女木の家並みとは対照的な風景ですが、意外と楽に上がる道もあるので心配はないません。

港で銀色に輝くのは、男木交流館のジャウメ・プレンサの屋根です。『男木島の魂』。ここでは竹田豊靖と野の花グループの「野の花」の作品が、瀬戸芸作品とのコラボで皆様を出迎えてくれます。交流館の右側には石垣の舞台。茶樂の野点席です。

鳥居から上がって、左に道なりにしばらく歩くと川島猛とドリームフレンズギヤラリー。テラスで野点の煎茶席です。ここから先は漆の家がありますが、これは瀬戸芸の青い看板を見ながら五〇番を目指して頂くと到着します。更地の中に建つ白い蔵を左に見ながら行くと階段のある家が並んでいます。その三軒目です。室内は改装されたばかりで、ギヤラリーも併設しました。お座敷で濃茶

の端にある一番遠い加茂神社までは、ゆっくり歩いても十分足らず。こちらは、ほぼ平坦なコースです。途中にある老人いこいの家は、二蝶の弁当席。地元漁師さんの民宿さくらは、立札の濃茶席と点心席。龍宮伝説ゆかりの加茂神社では、今回、特に拝殿をお借りしての薄茶席となります。いよいよ港にある大きな鳥居を抜けて山側の集落に入ります。階段を上がつて突き当たりを、右に少し行くと瀬戸芸でも有名な大島よしふみのオンバ・ファクトリー。オンバの看板と旗が目印です。ここは見晴ら

大茶会の受付けテントもあつて、男木島でのご案内はここで行います。男木島の茶席は八席。点心席は四席あります。まず、港に面した男木コミュニティセンターでは、地元の皆さんによる点心席。男木の名物料理をお願いしました。和室では薄茶席があります。もうひとつ港から見て左上あたりに位置するのが男木島の

さらにこの道の先が、豊玉姫神社の裏側になります。突き当たりを左に回り込むと神社の横から入る感じになります。ほぼ集落の一番上になりますので、ここからの眺望は本当にきれいです。男木のマدونナ豊玉姫を祭る神社の拝殿をお借りして、薄茶を一服さし上げます。

角を曲がるたびに海や山の景色が千  
変万化してとても楽しい。瀬戸内の  
美しい自然をいろんな角度からご堪  
能して頂けると思います。そして、  
お茶席では、個性豊かな席主の皆様  
が、いろんな趣向でお客様をお迎え  
します。この機会に是非、大茶会に  
ご参加ください。お茶を知らなくて  
も気にすることはありません。より  
多くの皆様に体験して頂くことを願  
つております。

お茶席等は自由に伺席でも回って頂けます。船もフリーでご利用下さい。

今回は点心席が予約制なので、券を入手してからは、お手数ですが財団までご連絡下さい。予約の受け付けは財団で一括して承ります。

参加券は席主の皆様から直接ご購入されるか、財団にお申し込み頂いても入手できます。参加券と郵便振替用紙を送りますので、お近くの郵便局からご入金下さい。お問合せは、財団事務局まで。○八七一八二六一三三五五

# 大西清右衛門美術館茶会

## 財団行事予定 (三月～五月)

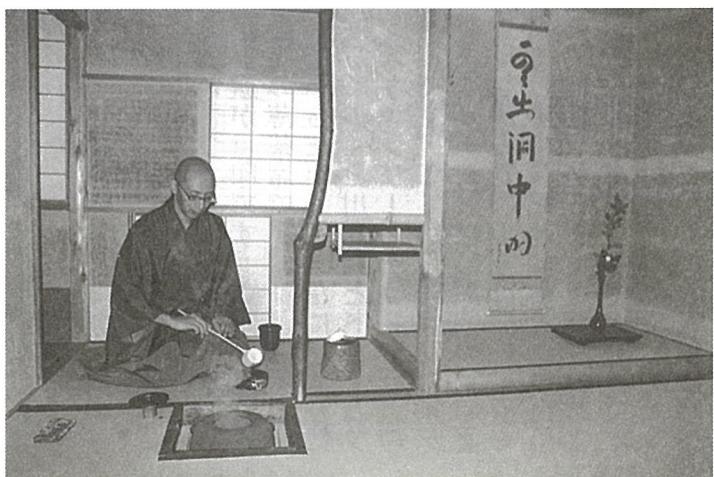
晴友会の研修旅行で京都・三条釜座の大西清右衛門美術館を訪ねたご縁で、館長の大西清右衛門さんに財団の茶室、晴松亭・美藻庵で釜を懸けていただきました。

江戸のはじめより続く茶釜の家としてあらわすは、千家十職の釜師の家として、初代淨林より十六代続く大西家当主の館長さんがおもてなし下さる茶会への期待は大きく、早々のお申しだみ、また、過日、表千家同門会香川県支部主催の「茶の湯文化にふれる市民講座」でお話を聞いたという方もおりで、平成二十三年十一月二十二、三日の両日にわたる茶会には他県からのお客さま、ご夫婦でのご来駕を含めてたくさんのお伝えしたいと存じます。

清右衛門ファンのご参会をいただきました。露地の風情も秋だけなわの頃の茶会風景を受付を済ませて身支度を整えたお客様たちは、寄付に飾られた炭点前道具の拝見から始められます。時代ものの炭斗、釜敷、灰器など、大切に扱われてきた時間の長さや愛着の深さが感じられる「用の美」の極致、就中、みなさんが一様に声を挙げて感嘆した香合「呉須有馬筆」。何と繊細な焼ものとは思えぬほど精緻な細工ぶりに眼を見張つていらつしやいました。

短い挨拶が済んで始まつたご亭主の濃茶点前。互いの無言という何時もの作法ながら、淨林の釜「霰乙御前」が炉にくべた香の匂う中で湯の沸く松籟の音を際立たせます。乙御前(お多福)といえば本阿弥光悦のじつて「素銅三盆入」の建水がありました。

赤楽茶碗のように女性をイメージした赤色を連想されがちですが、細川家コレクション永清文庫に伝わる樂長次郎の黒楽「乙御前」もあることから、鉄釜の銘にさほどの違和感はなく、むしろ、細やかな轍紋を美しいまとった貴婦人がたっぷりと品よく座を占める様子です。床には「雲出洞中明」の一行。花入れ「唐銅柑子口」に枝先まで細長い棘が互生した「鳥止まらず」と白椿。なるほど、あの棘の長さでは鳥も止まれまいと納得したり、こちらでは見かけぬものと訝つておりましたところ、京都からお持ち戴いたとのこと。一同、配慮の深さに感じ入りました。手指は信楽、茶入れは瀬戸と侘び茶の王道がそろい、茶碗は黒織部、志野、黒楽と続き、その都度ご亭主が濃茶を練られるので、蓋を取る度にふわっと湯気を上げる釜の美しく氣品ある姿に何度も眼が戻りました。建水は「唐銅槍ノ鞘」。さすが、古田織部や織田有樂斎など武家の釜の手掛けを祖とする見立てぶり。工作は当地では三盆糖菓子容器の曲輪(木)を塗塗りして建水に使うのをよく見かけるのですが、裏千家家元のお好みで大西家が作ったとのことですから、勿論、素材は金属(銅)と言うのは当然のことながら、ともかく軽くとのご注文に沿つた軽さぶりをお試しくださいと勧められ、実際に持ち上げて見た人が「信じられない」と言う程に軽いものがだつたらしいのも印象的でした。その時に出された茶菓子が「三盆糖」。「まるで建水から取り出したようね」とお客様が囁き合うところまでを見通したユーモアあふれる演出かと思われました。この建水だけでなく、手にとっての観賞をお勧めいたただきながらの説明は、まるで美術館のワークショップのような雰囲気で、お客様たちの間で溜め息まじりの会話が弾み、道具へ



### 三月

#### ◆ 和菓子講座 高橋初乃先生

三月九日(金)午前十時～十二時

#### ◆ 月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日

三月二十日(火)午前十時～午後四時迄

自由なお時間にお出掛け下さい。

ランチは要予約です。

#### ◆ 晴友会研修旅行

三月二十三日(金)

詳細は最終ページに記載

#### ◆ 茶の湯よりもやま話 伏見章先生

三月二十七日(火)午後一時三十分～

#### ◆ ヤングヤング(子供茶の湯講座)

毎月第二・第四土曜日

山下純子先生

三月十日(土)・二十四日(土)午前十時～

### 四月

#### ◆ 懐石講座 三友居 山本勝先生

四月三日(火)午前十一時～午後二時

#### ◆ 和菓子講座 高橋初乃先生

四月十三日(金)午前十時～十二時

#### ◆ 月に一度の喫茶室 每月第三火曜日

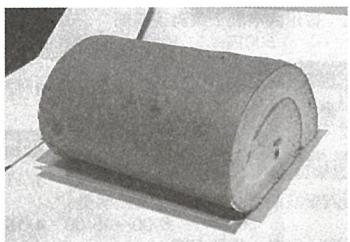
四月十七日(火)午前十時～午後四時迄

## 五岳山ロールケーキ

コンビニからブームが始まったお手軽スイーツ。その中でもロールケーキは確固たるポジションを獲得したようで、全国各地でご当地ロールケーキが生まれています。

香川でスイーツの素材として定番なのは和三盆。色々なお店で和三盆ロールはありますが今回は善通寺の「パティスリーもりん」の五岳山ロールケーキ。クリームに和三盆糖を使ったケーキはたくさんありますが、こちらのロールケーキはロール生地に和三盆糖を使っているそうです。中には生クリームとカスタードクリーム、そして黒豆が挟まれています。クリームの量は控えめですが、ボリュームのあるロール生地はフワフワでしっとりしていて絹のような口触り。それに黒豆が良いアクセントになっています。五岳山とは善通寺の五山のことで四国霊場75番札所の善通寺の山号が五岳山だそうです。

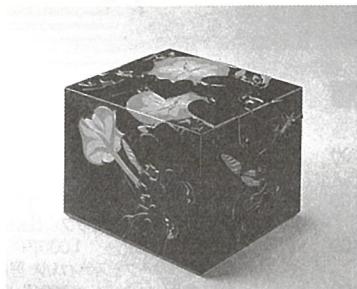
「善通寺を代表するお菓子に」という気持ちがこもっています。



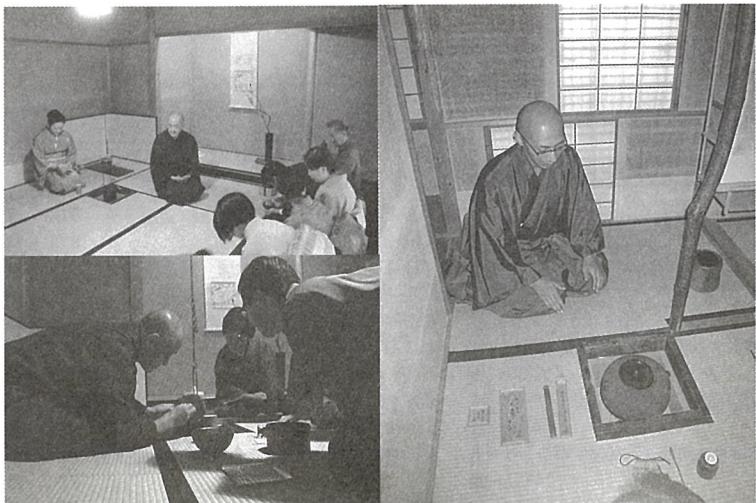
## くにもの（9） 彫漆月之花手箱

江戸時代後期、刀の鞘塗師・藤川家に生まれた玉楮象谷は彫漆、存清、蒟蒻の漆芸法を大成させて藩主から苗字帯刀を許され、高松市中央公園には「讃岐漆芸」の祖と仰がれる顯彰の銅像が建立されています。近年、後藤塗、象谷塗などを加えた「香川漆器」が県の伝統的工芸品に指定されました。

重要文化財保持者（人間国宝）の音丸耕堂は、昭和十七年、長い闘病生活からの再起を図つて「彫漆月之花手箱」を制作します。月之花とは夕顔の美称で、源氏物語の女性の名にも使われた雅なイメージそのままに美しい手箱ですが、黒漆の下に塗り重ねた色漆を彫り下げて、月あかりの下に搖らぐ大輪の白と黄色の夕顔の花を咲かせたもので、夏の昼の暑さをおさめた宵闇の中に咲くほの白い花や、花弁を巻き上げた蕾を配したモチーフには、闇を思わせる重い色に負けぬ明日を期待させる力強いものがあります。



（高松市美術館蔵 写真撮影・高橋 章）



の親しみが一層増されたようにお見受けしました。

さて、いよいよ最終の点心席。床の間に福田平八郎の青竹の絵が掛かり、大阿弥陀堂金と芦屋金が飾られました。美術館さながらの展示解説文もあり、熱心に見入るお客様たちにお給仕の方から遠慮がちながら、席に着くのを促す一幕もありました。

亭主のもてなしと客の感謝に終始した茶会のほんの一茶、紙面の都合とはいえ、数々の名品のご紹介を割愛させていただいたご無礼をご容赦願つて、そして、あの「霰乙御前」の湯で点てたお茶をいたいた幸せを思い出しながら終りとします。

◆ 茶の湯 よもやま話 伏見章先生  
自由なお時間にお出掛け下さい。  
ランチは要予約です。

◆ 和菓子講座 高橋初乃先生

◆ ヤングヤング（子供茶の湯講座）

◆ ヤングヤング（子供茶の湯講座）

◆ 茶の湯 よもやま話 伏見章先生  
四月二十四日（火）午後一時三十分～

◆ 第八回あ・うんの数寄大茶会  
「めおん」でお茶に行きましょう！

◆ ヤングヤング（子供茶の湯講座）  
四月二十九日（日）午前九時～

## 五月

◆ 和菓子講座 高橋初乃先生  
五月十一日（金）午前十時～十二時

◆ 月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日  
五月十五日（火）午前十時～午後四時迄  
自由なお時間にお出掛け下さい。

ランチは要予約です。

◆ 茶の湯 よもやま話 伏見章先生

五月二十二日（火）午後一時三十分～

◆ ヤングヤング（子供茶の湯講座）

山下純子先生

五月二二日（火）午前十一時～

◆ 「月に一度の喫茶室」以外は予約が必要です。お申し込み、お問い合わせは、当財団事務局まで（水曜日休館）

（087）826・3355  
高松市番町二丁目一一一二

# 茶 華道 ガイド

安部流先心会四国支部 ☎ (0877)86-3442

3/25 煎茶安部流家元継承披露茶会 席主：安部流家元  
玉藻公園披雲閣 10,000円 10:00～15:00

江戸千家不白会香川支部 ☎ (087)851-5330

3/18 玉楮象谷忌茶会 席主：江戸千家不白会香川支部  
玉藻公園披雲閣 900円 9:00～15:30

表千家同門会香川県支部 ☎ (087)845-4638

3/4 茶の湯文化にふれる市民講座 講師：永楽善五郎  
席主：表千家同門会香川県支部  
高松市生涯学習センター 無料 12:00～15:00

5/13 東讃教授者会四季茶会 席主：植田宗憲  
中條文化振興財団 500円 9:00～15:00

香川県華道協会 ☎ (087)876-2673

3/30～4/1 香川県華道県展 三木町地域交流センター  
入場券500円・お茶券300円 9:00～17:00  
但し30日は12時開展・最終日16時閉展

香川大学表千家流茶道部 ☎ (090)7138-2973

3/18 月釜 席主：香川大学表千家流茶道部  
龍光塾 500円 10:00～14:00

4/15 月釜 席主：香川大学表千家流茶道部  
龍光塾 500円 10:00～14:00

5/20 月釜 席主：香川大学表千家流茶道部  
龍光塾 500円 10:00～14:00

華道一生流葵会 ☎ (087)821-4347

5/27 鬼子母神尊 夏祭り茶会 席主：茶道石州流宗家  
高松会 本覚寺(新田町公文) 500円 9:00～15:30

琴平月釜茶会 ☎ (0877)58-9551

3/11 月釜・石州流讚岐清水派 席主：宮武明美  
松尾寺 500円 9:00～15:00

4/29 月釜・裏千家 席主：宮武宗隆  
松尾寺 500円 9:00～15:00

茶道裏千家淡交会香川支部 ☎ (0877)58-9551

3/11 坂出分会月釜 席主：坂出B班  
福祉会館 500円 10:00～14:00

4/15 善通寺正御影供 席主：教授者一同  
善通寺 500円 10:00～15:00

4/29 善琴分会月釜 席主：宮武宗隆  
松尾寺 500円 9:00～15:00

5/4 丸亀お城まつり 席主：宮武宗洋  
生涯学習センター 500円 10:00～15:00

5/6 善琴分会月釜 席主：和善会  
樟蔵軒 500円 9:00～14:00

5/6 多度津分会青年部・青年部OB合同茶会 席主：多度津  
福祉センター 500円 10:00～15:00

5/20 坂出塩まつり瀬戸大橋展望茶会 席主：坂出B班  
瀬戸大橋記念公園 300円 10:00～15:00

茶道裏千家淡交会高松支部 ☎ (087)881-2818

3/4 月釜 席主：河瀬宗知 天神会館  
前売500円・当日600円 9:00～16:00

4/1 月釜 席主：高畠宗穂 天神会館  
前売500円・当日600円 9:00～16:00

5/6 月釜 席主：松本宗弘 天神会館  
前売500円・当日600円 9:00～16:00

三癸亭賣茶流高松仙友会 ☎ (087)833-0347

3/11 由佐城月釜茶会 席主：金澤和子  
高松市香南歴史民俗郷土館 前売300円・当日500円  
10:00～15:00

3/17 玉楮象谷忌茶会 席主：石原恵子  
玉藻公園披雲閣 900円 9:00～15:30

石州流讚岐清水派石州会 ☎ (087)898-6569

3/11 琴平月釜 席主：宮武宗美  
琴平町松尾寺 500円 9:00～15:00

4/15 創立75周年記念茶会 席主：石原宗恵・宮武宗美  
玉藻公園披雲閣 1,100円 9:00～15:00

5/20 西徳寺月釜 席主：児玉宗秀社中  
池戸西徳寺 500円 9:00～16:00

石州流宗家 ☎ (087)881-2858

4/1 高松栗林ライオンズクラブ 日暮茶会 席主：久保宗照  
掬月亭 1,000円 9:00～15:00

5/3、4 高松市フラワーフェスティバル 野点席 席主：久保宗照  
中央公園 350円 10:00～15:00

5/5 玉藻公園子供日 野点席 席主：久保宗照  
玉藻公園 350円 10:00～15:00

東讃茶道懇話会 ☎ (087)898-0391

3/18 月釜 席主：大社レイ子（裏千家流）  
池戸西徳寺 500円 9:00～15:30

4/8 月釜 席主：前川和子（裏千家流）  
池戸西徳寺 500円 9:00～15:30

5/20 月釜 席主：児玉秀（石州流）  
池戸西徳寺 500円 9:00～15:30

武者小路千家香川官休会 ☎ (087)851-2258

3/4 月釜 席主：在松会  
無量寿院 500円 9:00～15:00

4/1 香川官休会茶会 席主：香川官休会  
披雲閣 1,200円 9:00～15:00

高松市香南歴史民俗郷土館 ☎ (087)879-0717

<第2研修室>

3/11 由佐城月釜茶会 席主：金澤和子（煎茶道三癸亭賣茶流）  
前売300円・当日500円 10:00～15:00

4/8 由佐城月釜茶会 席主：熊野宗翠（裏千家）  
前売300円・当日500円 10:00～15:00

5/13 由佐城月釜茶会 席主：土居宗律（裏千家）  
前売300円・当日500円 10:00～15:00

# イベントガイド

かまどホール ☎ (0877)46-2178

3/3～18 若手備前焼作家9人による  
=備前焼多種多様展= 10:00～■

3/24～4/22 四宮龍展 「平面と立体による私風景」 10:00～●

4/28～5/20 陶芸富田焼 紀太理光展 10:00～●

5/24～6/24 磯井星児・辻孝史 漆2人展 10:00～●

ユープラザうたづ ☎ (0877)49-8020

3/20 ボニージャックスと歌おう 14:00～●

丸亀市文化協会 ☎ (0877)24-8822

3/24 音楽の絵本クールプラス公演  
丸亀市民会館大ホール 13:30～●

3/24～4/1 香川県文化協会西讃支部美術展  
絵画展 丸亀市生涯学習センター

1階ギャラリー 9:00～■

書道展 丸亀市立資料館1階 9:30～■

写真展 丸亀市立資料館2階 9:30～■

5/3～4 丸亀お城まつり協賛 市民展覧会

丸亀市民会館・生涯学習センター 9:00～■

5/1～4 丸亀お城まつり協賛 市民展覧会

絵画 丸亀市立資料館 9:30～■

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 ☎ (0877)24-7755

2/4～3/4 猪熊弦一郎展 手の中の小さな言葉—紙に描いた作品から 10:00～●

2/4～3/4、3/18～7/1 猪熊弦一郎展（常設展） 10:00～●

3/18～7/1 塩田千春 私たちの行方 10:00～●

丸亀市総合文化会館（アリックス） ☎ (0877)86-6800

4/1 讃岐まんのう太鼓  
東日本復興祈念コンサート 大ホール 13:30～●

丸亀市民会館 ☎ (0877)23-4141

<大ホール>

3/11 第2回丸亀・水森英夫杯カラオケ選手権大会

入賞者コンサート 13:00～★

3/17 桂文珍 47都道府県全国独演会ツアーvol.3

3/25 丸亀市少年少女合唱団 第10回定期コンサート  
14:00～●

4/6 早乙女太一 全国ツアー2012  
14:00～、18:00～●

あーとらんどギャラリー ☎ (0877)24-0927

3/3～25 今村由男展 10:00～■

4/7～29 周豪新作版画展 10:00～■

5/10～27 高木俊宏+谷口朋栄+深瀬貴彦  
+若杉聖子展 10:00～■

ぎゃらりい風 ☎ (0877)86-2112

3/20～25 西川満佳 創作手さげバックなど 10:00～■

3/27～4/1 川田明美 ビスクドール展 10:00～■

4/10～22 三村哲、則子二人展 版画、型絵染め 10:00～■

4/25～29 山野草展 10:00～■

5/1～6 千秋勇 写真展 10:00～■

5/15～20 美藤惠子 押し花展 10:00～■

灸まん美術館 ☎ (0877)75-3000

<ギャラリー>

3/3～6 あかね保育園児作品展 9:00～■

3/9～13 パッチワークキルト展 近藤容子 9:00～■

3/16～20 藤田直毅陶展 9:00～■

3/23～27 三十六歌仙局絵展 藤本勝美女 9:00～■

3/30～4/3 東條裕志 彫刻ガラス展 9:00～■

4/6～10 井倉幸太郎展 9:00～■

4/13～17 讃岐彫浮世絵美人画三人展 9:00～■

4/20～24 堀家照子押花展 9:00～■

4/27～5/1 うるし女五人展 9:00～■

5/4～8 長尾屋南 アートな書展 9:00～■

5/11～15 第27回讃岐木楽会わかれ職人建具展 9:00～■

5/18～22 田井将博ガラス展 9:00～■

5/25～29 土洋会作品展 9:00～■

わが家ギャラリー木きん堂 ☎ (0875)63-4920

2/28～3/4 古布からの伝言 古布を使った服やバッグ、

アクセサリーの展示 約100点 9:40～■

3/6～18 大人かわいい春の小物展 手作りのバッグ、ア

セサリー、トートペイント等約700点 9:40～■

3/20～4/1 春を楽しむちょっと楽しい手作り・色・いろ展

ちょっとおしゃれな普段着や布小物・

アクセサリー等 約200点 9:40～■

4/3～15 t eと革のぬくもり作品展

手作り本革小物のコインケース・カードケース・

アクセサリー等の展示販売約100点 9:40～■

4/17～22 ペイントの世界—いろ色— Tシャツ、バッグ、

時計、傘、小物等に花のペイントを施す約50点

9:40～■

4/24～5/6 押し花展（仮タイトル） 9:40～■

# イベントガイド

香川県立ミュージアム ☎ (087)822-0247

- 1/2~4/22 企画展「おめで鯛」 9:00~ ●  
 2/11~4/22 企画展「吉備と讃岐」 9:00~ ●  
 2/23~4/8 企画展「近代絵画育ての親 小林萬吾」 9:00~ ●

高松市美術館 ☎ (087)823-1711

- 4/6~6/17 第1期常設展 9:30~ ●  
 1室：「高度経成長期の鼓動1962~1964年」  
 2室：「うるしの技／蒟蒻」常設展示室  
 4/13~5/20 春の京都から、日本画名品展  
 一般・企画展示室 9:30~ ●  
 4/21 講演会「京都 日本画の魅力」  
 講師：京都府立堂本印象美術館 館長  
 島田康寛 1階講堂 14:00~ ■(定員150名)  
 4/15 子どものアトリエ「日本画に挑戦」(仮称)  
 講師：北地孝（日本画家）3階講座室  
 先着15名 対象：小学校3~6年生 9:00~ ●  
 4/29 エントランス・ミニコンサート  
 出演：青木春璃（筝）、佐柄晴代（フルート）、大山  
 まゆみ（ピアノ） エントラントホール 13:30~ ■

- 5/26~7/1 すべての僕が沸騰する－村山知義の宇宙  
 一般・企画展示室 9:30~ ●

菊池寛記念館 ☎ (087)861-4502

- <サンクリスタル高松>  
 3/3 菊池寛記念館「文芸講座」「歌ことばと」  
 講師：多田達介 3階第1集会室 13:30~ ■  
 3/10 朗読劇「菊池寛劇場」  
 ~菊池寛の名作を聞いて見て楽しむ朗読劇～  
 出演：劇団ドラマ・サロン、香川オリーブ少年少女合唱団他  
 演目：「父帰る」「恩讐の彼方に」他  
 3階聴覚ホール 13:30~ ■(先着200名)  
 2/1~3/25 「菊池寛記念館 12コレクション展」  
 テーマ：菊池寛が愛した将棋と麻雀  
 主な展示資料：菊池寛の自筆原稿・直筆色紙、初  
 公開の菊池寛にゆかりのある麻雀牌等今年度収集し  
 た資料を中心に、当館が所蔵している資料を展示  
 3階研究閲覧室 9:00~ ■(ただし常設展●)

高松 Olive Hall ☎ (087)861-0467

- 4/3 長見順 一マダムギター酒場ツアーアー2012~  
 Bar space 19:30~ ●

玉藻公園 ☎ (087)851-1521

- 3/3 マイシアターまつり 披雲閣  
 3/4 羽衣舞とクリスタルな世界（ヒーリングコンサート）披雲閣  
 3/10~4/8 植木市 二の丸跡  
 3/17~18 香川の漆器まつり 披雲閣  
 3/25 煎茶安部流家元繼承披露茶会 席主：安部流家元  
 披雲閣 10,000円 10:00~15:00  
 4/1~10 桜見物夜間開放（予定） 桜の馬場  
 4/1 香川官体会茶会 席主：香川官体会  
 披雲閣 1,200円 9:00~15:00  
 4/15 石州会創立記念茶会 席主：石原宗恵・宮武宗美  
 披雲閣 1,100円 9:00~15:00  
 5/5 玉藻公園一般開放記念・無料開放  
 披雲閣・桜の馬場  
 5/27 第26回かまだ茶会 披雲閣 ■

ミューズホール ☎ (087)833-0013-0014

- 3/25 第16回ミューズホール春の音楽祭 13:00~ ■  
 4/29 第9回ダンスカンパニーウィズ公演  
 コンテンポラリーダンス&ART 風の糸 15:30~ ●

高松市教育委員会文化財課 ☎ (087)839-2660

- 3/19 源平合戦827年「佐藤継信」・四国遍路の父  
 「真念法師」墓前祭とソプラノ声楽家・藍川由美氏  
 (宇多津町出身)による日本最古の弦楽器・  
 和琴(わごん)をえた演奏会「うたの寺子屋」  
 繼信墓地公園10:00~、洲崎寺10:30~ ■

- <ふるさと探訪>  
 3/18 「堂山山麓に社寺を訪ねる」本堀寺、網敷天満宮、

正花寺、山崎八幡宮などを巡る予定 9:30~ ■

高松市国際文化振興課 ☎ (087)839-2636

<サンポートホール高松>

- 3/2~3 濑戸フィル「ティータイムコンサート」  
 第2小ホール 2日19:00~、3日14:00~ ■  
 3/20 デビューリサイタル 第1小ホール 18:00~ ■  
 5/5 こどもの日のこどものためのコンサート  
 第2小ホール 14:00~ ■

高松天満屋5階 美術画廊 ☎ (087)812-7548

- 3/7~13 第29回日本伝統漆芸展 10:00~ ■  
 3/28~4/3 織田達也 作陶展 10:00~ ■  
 4/18~24 日本の美展 10:00~ ■  
 4/25~5/1 備前 脇本博之の展 10:00~ ■  
 5/23~29 檜垣青子茶陶展 10:00~ ■

ヨンデンプラザ高松 ☎ (087)851-3863

- <1Fギャラリー>  
 2/28~3/4 日本水彩画香川支部小品展  
 水彩画約20点 10:00~ ■  
 3/13~18 第14回古高松絵画同好会作品展  
 水彩画約25点 10:00~ ■  
 3/20~25 はがき絵展 はがき絵約60点 10:00~ ■  
 3/27~4/1 ニッコールクラブ高松支部写真展  
 作品約30点 10:00~ ■  
 4/3~8 MELGA-CLUB絵画展  
 絵画約40点 10:00~ ■  
 4/17~22 四宮絵画サークル展 絵画約15点 10:00~ ■  
 4/24~29 サボテン・多肉植物展示品評会  
 鉢植等約150点 10:00~ ■  
 4/30~5/6 洋画展・洋画約20点 10:00~ ■  
 5/15~20 第8回サムナー絵画作品展  
 油絵他約20点 10:00~ ■  
 5/22~27 和紙ちぎり絵作品展（予定）  
 ちぎり絵約60点 10:00~ ■  
 5/29~6/3 青洗書会展 書作品約30点 10:00~ ■

かわり園 ☎ (087)821-5957

- 3/7~11 古今茶之湯総合展 恒例となりました新古茶道具  
 五百余点を一同に展示即売致します  
 (大特価コーナー設置) 御坊町福善寺2階 10:00~ ■

ギャラリーen ☎ (087)851-3711

- 3/8~18 藤塚光男 作陶展 10:00~ ■  
 4/25~5/6 長谷川まみ 金工展 10:00~ ■  
 5/1~6 薄井ゆかり 裂き織りバッグ展 10:00~ ■

桜ショッピング高松店 ☎ (087)831-8866

- 3/22~28 玄太グラス展 吹きガラスの作品 10:00~ ■  
 4/21~27 寒川義雄展 食器や茶道具の陶器 10:00~ ■

珈琲俱楽部櫻 ☎ (087)823-0160

- 4/17~30 mako「結」Yui展（イラスト他） 10:00~ ■

高松市香南歴史民俗郷土館 ☎ (087)879-0717

<2F市民ギャラリー>

- 2/21~3/18 第11回郷土の文化拓本展 9:00~ ■  
 4/21~5/20 城山まつり 9:00~ ■  
 5/25~27 第34回香南さつき展 9:00~ ■

<第2研修室>

- 3/11 由佐城月金茶会 席主：金澤和子（煎茶道三癸亭賣茶流）  
 前売300円・当日500円 10:00~15:00  
 4/8 由佐城月金茶会 席主：熊野宗翠（裏千家）  
 前売300円・当日500円 10:00~15:00  
 5/13 由佐城月金茶会 席主：土居宗律（裏千家）  
 前売300円・当日500円 10:00~15:00

高松市塩江美術館 ☎ (087)893-1800

- <常設展>  
 1/18~4/15 平成24年度第3期 コンポジション／構成  
 9:00~ ■

<企画展>

- 3/8~25 コレクションの愉しみ 9:00~ ●  
 3/31~5/13 塩江アートプロジェクト 長野由美展  
 たまご饗会 9:00~ ●

高松市石の民俗資料館 ☎ (087)845-8484

- 3/3~4/8 高松ニッパーズ ブラモデル展 企画展示室 9:00~ ●  
 3/10,11 椿展 エントランスホール 9:00~ ■

- 4/13~22 萌展 企画展示室 9:00~ ■

- 4/28~5/27 妹背呂 漆芸作品展（仮称）企画展示室 9:00~ ●

<コンサート／エントランスホール>

- 3/17 はじめてでも楽しめる金管アンサンブルの響き 18:00~ ●  
 5/19 親子で歌いつごう 日本の歌百選 春編（仮称） 18:00~ ●

<講座／講座研修室>

- 3/9 古文書を読む会（11） 14:00~ ■(要教材費)  
 4/13 古文書を読む会（1） 14:00~ ■(要教材費)  
 5/11 古文書を読む会（2） 14:00~ ■(要教材費)

<工作教室>

- 3/17 天然石プレスレット 講座研修室 10:00~ ●

(財)三木町文化振興財団 ☎ (087)898-9222

- 3/25 森山良子コンサート～すべてが歌になっていた～  
 三木町文化交流プラザ メタホール 17:30~ ●

とらまるパペットランド ☎ (0879)25-0055

- 2/29~3/4 「ヤンとロッテとおかしの家」「わらべうたばこばんばん」  
 人形劇団むすび座（愛知県）  
 平日10:30~、土・日13:30~ ●

- 3/7~11 「カミナリさまのおしごと」「村をすくった鬼」  
 とらまる人形劇団（香川県）  
 平日10:30~、土・日13:30~ ●

- 3/18,20,4/8,22 「シャオトンのぼうけん」「くじらのおれいまいり」

- 5/9~13 とらまる人形劇団 平日10:30~、土・日・祝13:30~ ●

- 3/24~4/1 春休みとらまるパペットフェスタ2012

- 新作ワークショップ 10:00~ ●

- 1日2回のミニパフォーマンス（小作品公演） 10:00~ ●

- 企画展示「まぼろしの劇団つくし座展」 10:00~ ●

\*動かして遊べる人形たちもリニューアル！

- 人形劇連続公演スケジュール 13:30~ ●

- 3/24「かっぱのお守り」他 人形劇団ばんび

- 3/25「三匹の子ぶた」他 人形劇団クラルテ

- 3/27,28「カミナリさまのおしごと」他 とらまる人形劇団

- 3/29,30「シャオトンのぼうけん」他 とらまる人形劇団

- 3/31「ごんぎつね」他（日）人形芝居くりちゃん

- 4/1「すえきちどんどんと次郎左工門」他  
 パペットシアターらせんくらぶ

- 4/15,28~30「カミナリさまのおしごと」「村をすくった鬼」

- 5/30~6/3 とらまる人形劇団

- 平日10:30~、土・日・祝13:30~ ●

- 5/3~6 ゴールデンウィーク・イベント

- 「いっしんばうし」「カッタンコトコトブッポッポ」

- 人形劇団むすび座（愛知県） 13:30~ ●

- 5/16~20 「さるかに合戦」「ガービーブーとおともだち」

- 人形劇団クスクス

- 平日10:30~、土・日13:30~ ●

- 5/23~27 「かっぱのお守り」「昔話ふるやのもり」

- 人形劇団ばんび

- 平日10:30~、土・日13:30~ ●

坂出市教育委員会社会教育課 ☎ (0877)44-5026

- 5/13 第25回狭峠島万葉茶会 坂出市万葉会館 ●

- 講演「サヌカイトについて（仮）」

- 講師：丹羽佑一（香川大学教授） 10:00~11:00

- 茶席 席主：市民煎茶グループ あけぼの 11:00~15:00

坂出市民ホール ☎ (0877)45-1505

- 4/1 都美弥会 おどり初め 13:00~ ■

- 5/6 日舞絢舞会 おさいらい会 13:00~ ■

- 5/20 株式劇団マエカブ 結成1周年記念公演 14:00~ ●

●は有料、■は無料、▲は参加料、★は整理券が必要です。（記号表示は判明したもののみ）

「文化通心」第74号は6月1日発行です。次の期間（6月1日から9月末日）の情報を5月10日までにお知らせ下さい。☎ (087)826-2212

上記予定は変更する場合もあります。

高松市民文化祭アーツフェスタたかまつ2012

## ヤングヤング子供大茶会 六月十日（日）開催決定

今年で5回目となるヤングヤング子供大茶会は、子供達による、子供達のためのお茶会です。日頃、それぞれの場所でお茶の稽古に励む小学生を中心に、和菓子作りや、干菓子作り体験を交えながら、その成果を発表する機会として、楽しみにしてくれているイベントです。いろんな流派の子供達が集まりますので、お互いに交流しながら、楽しい一日を過ごします。

去年はサンポートの7階の和室を使って、畳の部屋での本格的なお茶会を体験することが出来ました。そして今年は、財団の茶室「晴松亭」を舞台に、より本格的なお茶会の開催に挑戦してもらうことになりました。

お盆点前の出来る子供、平点前が出来る子供、中には亭主が務められる子供達もいます。まだ、お点前が苦手な子はお運びに回ります。和菓子作り体験も含めて、出来る限り全員参加のにぎやかなお茶会ですが、次代を担う子供達が本当に楽しんでお茶を勉強してくれるのは、すばらしいことだと思います。応援して行きたいと考えております。

皆様もお客様として是非ご参加くださいますようお願いします。また、子供達を教えておられる先生で、子供大茶会のお茶席をする側で参加ご希望の方がいらっしゃいましたら、3月の上旬に打ち合せの会議を予定しておりますので、早くお願いいたします。

## 春の研修旅行について 晴友会

今年度の研修旅行が決まりましたのでご案内致します。

今回は、ひろしま美術館で開催の「生誕四五〇年記念 上田宗箇 武将茶人の世界展」と、当代家元 上田宗間宗匠が広島城内上田家上屋敷の構成（書院屋敷、書院庭園、廊橋、茶寮和風堂鎖の間・次の間）を一三六年振りに再現した上田流和風堂の見学、昼食は、お好み村で本場の広島焼きを楽しみたいと思います。

上田宗箇流は、豊臣秀吉の側近くに仕えた大名として寵愛を受け茶の湯を千利休、古田織部に師事した上田宗箇が、元和五年浅野長晟に従つて広島に入国、広島県西部一万七千石を知行し芸州藩（広島藩）家老となり、以来四〇〇年近くになり茶道家元として一六

詳細は、お申込みの方に後日お知らせいたします。お誘い合わせのうえ、お申し込みくださいませ。

■ 日時 平成二十四年三月二十三日（金）  
日帰り  
■ 会費 一万五千円  
二十一名  
定員

定員に達し次第終了とさせ  
ていただきます。

## 友の会「晴友会」

### 更新手続きについて

本年度も晴友会活動にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

来年度への更新時期が参りました。  
引き続き、更新を希望して頂ける方、  
休会中で来年度から復会をご希望の方は、  
同封の郵便振替用紙にてお振込をお願いいたします。

昨年十二月以降にご入会頂いた方は、  
次年度分として頂戴いたしました  
ので更新の手続きは不要です。

会員にむけての特典として、機関紙である「文化通心」（年四回発行）  
の送料、当財団関連の催し物の案内、  
年一～二回の研修会や視察旅行を実施、月一回の喫茶室の喫茶料、茶の湯よもやま話の助成、財団行事を一番に案内しています。

新規で入会をご希望の方は、財団事務局までご連絡下さい。

来年度もより充実した活動内容に  
したいと考えております。皆様の建  
設的なご意見とご協力を引き続き賜  
りますようお願い申し上げます。

〔声・情報お寄せください〕

〒760-0017 高松市番町二丁目一一二

公益財団法人中條文化振興財団編集部

T E L (087) 826-3355  
F A X (087) 826-3212  
info@chujo-zaidan.or.jp

## 編集後記

昨年の今頃を思い出してみました。

朝、目がさめて、外が異様に明るく感じ、窓を開けてびっくりしましたね。一面の銀世界、しばらく見蕩っていましたのを覚えていてます。

今年も雪のチラつく日が何度もあります。「寒いですねー」が挨拶がわりになってしましました。暖冬に慣れただ身体にはつらく、春の訪れが待遠しい限りです。

その春の先の「緑の日」に、今は、女木島、男木島で大茶会を催します。プチ船旅をして、お席も島もゆっくりとまわっていただき、充分に楽しんでいただけるように計画中です。ご参加お待ちしています。

【文化通心】第74号は平成24年6月1日発行です。